

奥寺杯少年サッカー大会が開催、計 78 チームが熱戦/横浜

2010 年 8 月 28 日



出場した選手たちに励ましの言葉をかける奥寺さん(左)＝横浜市緑区の長坂谷公園

日本人初のプロサッカー選手で、サッカーJリーグ2部(J2)の横浜FC会長・奥寺康彦さんの名を冠した「第 11 回奥寺杯少年サッカー大会」が 28 日までの3日間、横浜市緑区内で開かれた。

緑区サッカー連盟(柏木教一会長)の主催で、6年生以下 48 チーム、4年生以下 30 チームが出場した。

県内各地や東京など隣県から参加した選手たちは3チームずつのブロックに分かれ、各ブロックの上位2チームずつが決勝トーナメントに進出した。

6年以下の部では「あざみ野キッカーズJr.」が延長戦の末、「黒滝サッカークラブ」を1—0で下し悲願の初優勝を飾った。4年以下の部は、2—0で「元石川SC」が「いぶき野FCヘリオス」を下し、こちらも初優勝を勝ち取った。

あいさつに立った奥寺さんは6、7月に開かれたサッカーワールドカップなどに触れ「自分たちを信じることが大切。あきらめないで最後まで戦って」などと子どもたちに語りかけていた。